

# DVT Controller

DVT Controller

December 13,2002

Copyright © 2002 Canopus Co., Ltd.

All rights reserved.

**canopus**

# 目次

<b>第1章 インストール</b> .....	1
<b>アプリケーション</b> .....	2
アプリケーションのインストール.....	2
■ DVT Controllerのインストール.....	2
アプリケーションのアンインストール.....	4
■ DVT Controllerのアンインストール.....	4
<b>第2章 基本操作</b> .....	6
<b>アプリケーションの起動</b> .....	7
DVT Controllerの起動.....	7
チャンネルを設定する.....	8
テレビを見る.....	9
チャンネルを切り替える.....	10
<b>より高度な操作</b> .....	11
チャンネルを追加する.....	11
プリセットチャンネルを変更する.....	13
DVT Controllerのタブについて.....	14

# 第1章



# アプリケーション

## ▶ アプリケーションのインストール

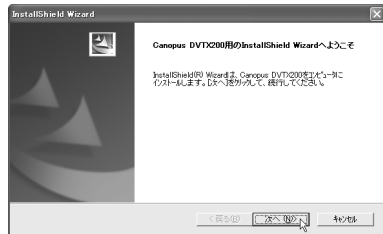
### ■ DVT Controller のインストール

1

[Setup.exe] を実行すると、セットアッププログラムが起動します。

2

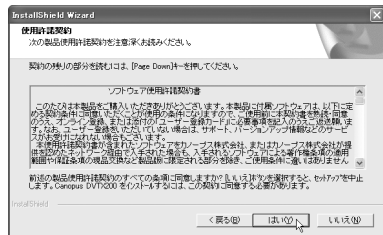
[次へ] をクリックしてください。



3

使用許諾契約が表示されますので内容をよくお読みの上、同意される場合のみ[はい]をクリックしてください。

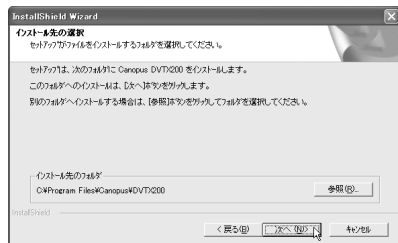
- ※ 使用許諾契約に同意いただけない場合は、[いいえ]をクリックしてください。同意いただけない場合は、本ソフトウェアは使用できません。



4

[次へ] をクリックしてください。

- ※ インストール先フォルダを変更する場合には、[参照]をクリックし、インストールするフォルダを選択するか、フォルダ名を直接入力してください。
- ファイルのコピーを開始します。



5

必要なオプションを選択し、[次へ]  
をクリックしてください。

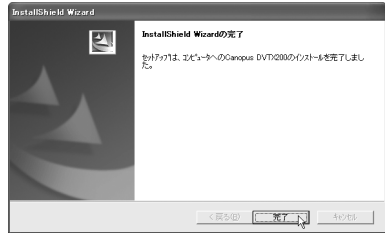
→ 選択するオプションにチェックを付  
けてください。



6

[完了]をクリックしてください。

→ DVT Controller のインストールは完  
了です。



## ▶ アプリケーションのアンインストール

### ■ DVT Controller のアンインストール

アプリケーションを使用しなくなった場合、アンインストールすることができます。アプリケーションのアップデートを行う場合は、アンインストール後に新しいアプリケーションのインストールを行うようにしてください。ここでは、Windows XP 環境での手順を例として説明します。

1

スタートメニューから[マイコンピュータ]へ進み、システムのタスクから[プログラムの追加と削除]を選択します。

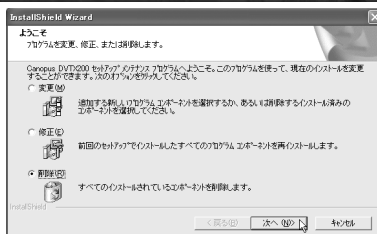
2

削除できるソフトウェアの一覧が表示されますので、[Canopus DVTX200]を選択し、[変更と削除]をクリックしてください。



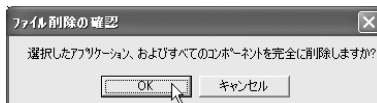
3

[削除]を選択し、[次へ]をクリックします。



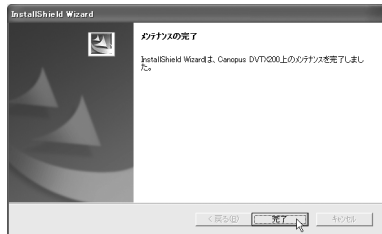
4

ファイル削除確認のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックしてください。



5

メンテナンス完了のダイアログが表示されますので、[完了]をクリックしてください。



6

[閉じる]をクリックしてください。

→ DVTX200 のアンインストールは完了です。



# 第2章



パソコンとの接続方法については、  
各製品付属のユーザーズマニュアルを  
ご覧ください。



# アプリケーションの起動

## ▶ DVT Controller の起動



ADVC-200TV でご使用いただく場合は、ADVC-200TV 底面の前面側にあるモード切替 ディップスイッチのSW8 (Operation Mode 設定) を [ON] に設定してください。ディップスイッチについては、『ADVC-200TV ユーザーズマニュアル』をご覧ください。

1

[スタート] → [すべてのプログラム] → [Canopus DVTX200] と進み、[DVT Controller] を選択してください。

※ Windows 2000 環境では、[すべてのプログラム] の部分が [プログラム] と表示されます。

2

DVT Controller が起動します。

→ タブの切り替えにより、以下の設定画面が表示されます。

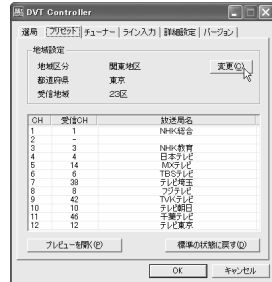


## ▶ チャンネルを設定する

お使いの地域に合わせて、DVT Controllerのチャンネル設定を行います。

1

[プリセット]タブを選択し、[変更]をクリックしてください。



2

お使いの場所にあった[地域区分]、[都道府県]および[受信地域]を選択してください。

※ 該当する受信エリアがない場合は、近い場所を選択してください。チャンネルはあとから変更、調整することができます。



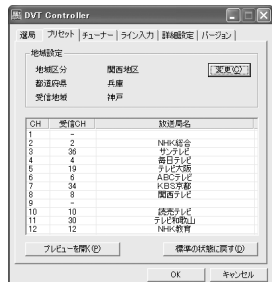
3

設定内容を確認し、[OK]をクリックしてください。



4

チャンネルが設定されます。



## ▶ テレビを見る

DVT Controllerのチャンネル設定を行っている場合にはテレビを見ることができます。

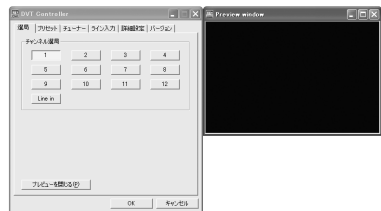
1

[選局]タブを選択し、[プレビューを開く]をクリックしてください。

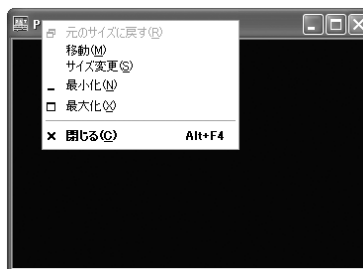


2

Preview Windowが開きます。



Preview Windowのステータスバー上で右クリックすると、以下のメニューが表示されます。



## ▶チャンネルを切り替える

チャンネルを切り替えることで、テレビ放送や外部機器映像を見ることができます。

1

[選局]タブを選択してください。



2

指定したいチャンネルをクリックしてください。

- ※ 画面では12chを選択しています。
  - ※ 外部機器映像を見る場合は[Line in]をクリックしてください。
- チャンネルが切り替わります。



# より高度な操作

## ▶ チャンネルを追加する

DVT Controllerの地域チャンネル設定で自動的に割り当てられなかったチャンネルを追加登録します。

1

[プリセット]タブを選択し、追加登録したいチャンネルをダブルクリックしてください。

※ ここではプリセットチャンネルの30chに登録する手順を説明しています。



2

チャンネル設定ウィンドウが起動し、[受信チャンネルを割り当てない]のチェックをはずします。



3

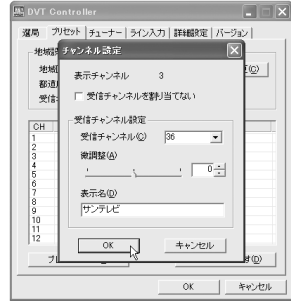
[受信チャンネル]に放送が受信できるチャンネルを指定します。

※ 放送が受信できるチャンネルは、新聞のテレビ欄などに掲載されていますのでご参照ください。



4

[表示名]に放送局名を入力し、設定内容を確認後[OK]をクリックしてください。



5

チャンネルが追加されます。



## ▶ プリセットチャンネルを変更する

自動設定されたチャンネルの表示名、受信チャンネルの変更やチャンネルの微調整を行います。

1

[プリセット]タブを選択し、調整を行うチャンネルをダブルクリックしてください。



2

チャンネル設定ウィンドウが起動します。

※ ここでは、チャンネルの微調整の手順を例に説明しています。



3

微調整スライダをドラッグし、受信状態が改善するようにチャンネルの微調整を行います。確認後[OK]をクリックしてください。



## ▶ DVT Controller のタブについて

DVT Controller は6つのタブで構成されています。

### [選局]タブ

チャンネルの指定、またはプレビュー画面の表示を行います。



#### プレビューを開く

プレビュー画面を表示します。

### [プリセット]タブ

プリセットチャンネルの設定を行います。



#### 変更

チャンネル設定ウィンドウを表示します。

#### プレビューを開く

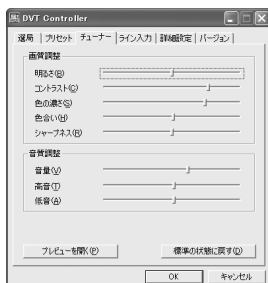
プレビュー画面を表示します。

#### 標準の状態に戻す

初期値に設定を戻します。

### [チューナー]タブ

チューナー入力時の明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合い、シャープネスなどの画質調整と音量、高音、低音などの音質調整を行います。



#### プレビューを開く

プレビュー画面を表示します。

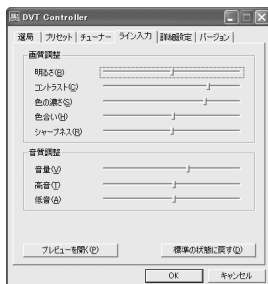
#### 標準の状態に戻す

初期値に設定を戻します。



## [ライン入力]タブ

ライン入力時の明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合い、シャープネスなどの画質調整と音量、高音、低音などの音質調整を行います。



### プレビューを開く

プレビュー画面を表示します。

### 標準の状態に戻す

初期値に設定を戻します。

## [詳細設定]タブ

キャプチャ時のオーディオ設定を行います。Locked audio modeの有無、オーディオ周波数の選択、ステレオ固定出力、音声切り替え等の設定を行います。



### Locked audio mode

Locked audio modeの有無を選択します(次頁参照)。

### サンプリングレート

オーディオ周波数を選択します(次頁参照)。

### ステレオ固定出力

DVキャプチャ対応ソフトでキャプチャ中にTVがモノラル放送からステレオ放送にもしくはその逆に切り替った時にキャプ

チャが停止するような場合、このスイッチをONにしてください。このスイッチをONにすることにより、常にステレオ放送として処理されます。Premiere等でキャプチャ中にTVの放送がモノラル(ドラマ)からステレオ(CM)に切り替るとキャプチャ動作が停止するので、このような場合にONにしておけば停止しなくなります。

### バイリンガル設定

音声の出力モードを設定します。

『主音声・副音声』 … L-chに主音声(MAIN)、R-chに副音声(SUB)がキャプチャされます。

『主音声』 … L-ch、R-chに主音声(MAIN)がキャプチャされます。

『副音声』 … L-ch、R-chに副音声(SUB)がキャプチャされます。

### プレビューを開く

プレビュー画面を表示します。

### 標準の状態に戻す

初期値に設定を戻します。

## [バージョン]タブ

バージョン情報を表示します。

※ 表示内容は、お使いの製品およびDVT Controllerのバージョンにより異なります。



### 「Locked audio」とは…

本製品は音声を映像の速度に合わせて正確にデジタル化するLocked audioを採用しました。映像と音声データをシンクロさせることにより、アナログ入力で音声が遅延することがありません。映画などの長時間のコンテンツをコンバートする場合も安心です。

※ Locked audio機能はアナログからDVに変換する場合のみ有効です。DV-DVの接続時には機能しません。



### 「サンプリングレート」とは…

#### 48kHz16ビットモード

オーディオデータを48kHz16ビットのステレオ音声で記録します。  
DATと同等の音質で記録することができます。

#### 32kHz12ビットモード

32kHz12ビット4chの音声信号を持った記録モードです。  
録音時は、メインの2chのみ記録し、サブの2chは無音となります。